

# コンクリート圧縮強度 試験結果報告書

試験番号	B0672
受付日	2019年 8月23日
報告日	2019年 8月30日

[ 工事監理のための試験 ]

一般財団法人 日本建築総合試験所

試験研究センター

センター長 工学博士 河野 昭彦



試験依頼者	株式会社 高階					
所在地	兵庫県三木市末広1丁目5番35号					
工事監理者	国立研究開発法人 防災科学技術研究所 担当者: 中村 いずみ		TEL: 029-863-7563			
建築確認	確認番号: _____ (受付番号: _____)					
工事名	非構造部材を含む実大鉄筋コンクリート建物試験体製作等工事					
工事施工者	株式会社 高階 担当者: 稲岡 秀二		TEL: 090-3991-4686			
試験の目的	構造体コンクリート強度の検査					
強度管理材齢	28 日	設計基準強度	30	N/mm <sup>2</sup>	形状寸法	φ100×200 mm
打込年月日	2019年 8月 2日	試験年月日	2019年 8月30日	材 齢	28 日	
コンクリート製造会社	大開産業(株)					
コンクリートの呼び方	普通-30-18-20-N	混和剤(材)等の種類	高性能AE減水剤			
区 分	打 込 箇 所			養 生	数 量	
I	基礎			D: 現場水中養生	3 本	
II	-----			-----	-----	
III	-----			-----	-----	
備考	-----					

## 試験結果

(この枠内は、試験依頼者の情報による)

試験年月日	2019年 8月30日		公称寸法	φ100×200 mm
	供試体番号	区分: I	区分: II	区分: III
強度 (N/mm <sup>2</sup> )	1	41.6	-----	-----
	2	41.6	-----	-----
	3	42.0	-----	-----
	平均値	41.7	-----	-----
備考	-----			
試験は、JIS A 1108「コンクリートの圧縮強度試験方法」に準じた(試験実施場所:コンクリート・鋼材試験室)。試験結果には、供試体の直径及び試験機の誤差により±2%以内の誤差を含む。				
報告書発行責任者	材料部 中央試験室 室長 西尾 篤志		TEL 06(6834)0561	

742 - 155

註) ・ [工事監理のための試験]で、試験申込書に添付されたデータシート記入内容に搬入供試体と相違する点が認められた場合および試験結果が法令等で定められた所要の性能を満たさない可能性があった場合には、その情報を速やかに工事監理者・工事施工者に連絡しております。なお、データシート記入内容と相違する供試体について試験実施の指示があった場合は、その旨を本報告書に記載しております。